

学生の声

Student's Voice

食を通して

社会に貢献できる人物になりたい。

遠藤 樹さん

3年 東京都 跡見学園中学校高等学校出身

以前から関心のあった「食」に関することは、社会の変化に関わらず必要とされると感じたので、大学で深く学ぶことを決めました。本学科の魅力は、衣食住と環境について広く実践的に学ぶ機会があり、インターンシップのチャンスが多いところです。

現在は、「食の安全」「食と健康」「消費者問題」といった専門的な分野を学んでいます。授業を通じて、栄養バランスや食品添加物などの知識が深まり、自分や家族の食生活を見直したり、持続的で健康な社会づくりを考えたりしています。3年次には文京区の食育イベントに参加し、プロジェクトリーダーとして活動。高齢の方を対象に不足しがちな栄養素を野菜で補うことを呼びかける企画を立てました。社会人の方とのやり取りやメンバーへの協力依頼など、初めてのことばかりでしたが、伝え方や密な連絡などを心がけ、成功に導くことができました。将来は、食を通じた健康な社会づくりに携わりたいです。

3年次の時間割(例)

	月	火	水	木	金	土
1限				生活環境 マネジメント学 演習IB		
2限	子どもの ことばから	地球環境と 経営	食の安全			
3限	総合科目 (生活と環境)	タウン マネジメント		総合科目 (観光)		
4限	マネジメントと 女性リーダー	食文化論		総合科目 (地域社会)		
5限		深層心理学				

※このカリキュラムは2023年度現在の教育課程に基づくものです。

Course model

履修モデル

幅広い将来の進路に合わせて、4つの履修モデルを設定しています。

服飾の歴史文化からビジネスまで、持続可能な衣生活を学びます

衣生活マネジメント 分野

Student's Voice ◀

【履修科目例】

- 衣生活と環境
- 服飾文化論
- ファッション商品企画
- ファッションビジネス
- コスメティックサイエンス

【衣生活と環境】を履修。

ファッション業界における環境・労働問題、環境に配慮した衣生活などについて学びました。企業で問題解決に取り組む方からのお話も伺い、私も未来の生活のために行動したいと思いました。

食生活を食べる側とつくる側の2つの視点から学びます

食生活マネジメント 分野

Student's Voice ◀

【履修科目例】

- 食生活と環境
- 食生活デザイン
- 食文化論
- 食ビジネス
- 食生活と健康

【食生活と環境】を履修。

身近な食の問題であるフードロスについて学びました。食品を廃棄・焼却することで発生する温室効果ガスが地球温暖化を引き起こすことを知り、今後の食生活のあり方を考えるようになりました。

幅広い視点で持続可能な住生活のあり方を学びます

住生活マネジメント 分野

Student's Voice ◀

【履修科目例】

- 住生活と環境
- 福祉住環境と法律
- 居住文化論
- インテリアデザイン
- 庭園と都市環境

【住生活と環境】を履修。

人が暮らす環境に興味がありこの授業を選択。住居と環境のつながり、良い環境で生活するための知恵を学ぶことができました。授業を基に自分の部屋の収納を改善してみました。

地球にやさしい毎日の暮らしを学びます

環境マネジメント 分野

Student's Voice ◀

【履修科目例】

- 環境と社会
- 環境と法律
- 地球環境と経営
- 資源・リサイクル論
- エコビジネス論

【資源・リサイクル論】を履修。

この授業から、地球環境と私たちの生活とのつながりを深く学ぶことができました。また、単に学ぶだけでなく、環境問題について自分の意見を持つことの大切さも理解できました。